

入力例 【令和8年（2026年）版】

令和8年「病院運営実態分析調査」の調査票（エクセル）に回答するにあたって、お問い合わせや記入間違いの多い箇所について例を示しておりますので、ご回答の際の参考にしてください。なお、詳細については、「入力要領」をご覧ください。

また、この例については、架空の病院を想定して作成しておりますので、部分的に現実と異なる場合があることをご了承ください。

※ 特に指定が無い場合、金額の末尾は千円です。注意してください。

(例1)

【19】6月分の費用額

科 目		金額 (千円)
給 与 費	常勤職員給	102,542,282
	非常勤職員給	16,395,962
	臨時給与 (賞与等)	36,314,230
	退職給付費用	8,045,090
	法定福利費	15,899,010

【19】6月分の費用額

科 目		金額 (千円)
給 与 費	常勤職員給	102,542
	非常勤職員給	16,396
	臨時給与 (賞与等)	36,314
	退職給付費用	8,045
	法定福利費	15,899

これだと、158億9901万円

これは、1589万9千円

(例2)

【26】6月の入院診療収入額

区分	診療科 注：下記の診療科以外の科がある場合は、最も近似する科に含めてください。	6月中の 診療科別 延医師数 (入院+外来)	6月中の 入院延 患者数 <small>在院延患者 +退院患者</small>	入院料等				入院 事務 費の食 料	
				DPC 包括評 価部分	入院料等				
					入院基本料	入院基本 料等加算	特定入院料		その他 (室料差額は除く)
01	内 科	306.4	2,992	50,523,234	4,614,234	819,042	16,038,223	271,432	5,614

これだと、505億2323万4千円

【26】6月の入院診療収入額

区分	診療科 注：下記の診療科以外の科がある場合は、最も近似する科に含めてください。	6月中の 診療科別 延医師数 (入院+外来)	6月中の 入院延 患者数 <small>在院延患者 +退院患者</small>	入院料等				入院 事務 費の食 料	
				DPC 包括評 価部分	入院料等				
					入院基本料	入院基本 料等加算	特定入院料		その他 (室料差額は除く)
01	内 科	306.4	2,992	50,523	4,614	819	16,038	271	5,614

これは、5052万3千円

病院運営実態分析調査票 1 (病院名等・開設者・病院の種類)

(令和8年6月)

票番号	提出期限
1	8月31日

(1)~(6)まで漏れなく入力してください。「役職」がない場合は、「職員」としてください。

【1】病院名・所在地・調査担当者等

(1) 病院名	〇〇〇〇病院				
(2) 所在地	〒	150-0001	都道府県	東京都	都道府県以降
(3) 調査担当者	所属	医事課	役職	係長	氏名
(4) 電話番号	03-1234-1234		(5) FAX番号	03-1234-1234	
(6) e-mail	marumaru_byouin@ijika.jp				

医療法人の場合は、「特定」「社会」の区別をよく確認して●を付けてください。

【2】開設者 (該当する1箇所にも●を付けてください。)

<input type="checkbox"/> 厚生労働省 <small>(独立行政法人国立病院機構・旧国立病院・療養所)</small>	<input type="checkbox"/> 都道府県	<input type="checkbox"/> 北海道社会事業協会	<input type="checkbox"/> 公益法人
<input type="checkbox"/> 文部科学省 <small>(国立大学法人)</small>	<input type="checkbox"/> 指定都市	<input type="checkbox"/> 国民健康保険団体連合会	<input type="checkbox"/> 医療法人
<input checked="" type="checkbox"/> 組合(広域連合) <small>(都道府県・指定都市・市・町村・組合(広域連合)には地方独立行政法人を含む)</small>	<input type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)	<input type="checkbox"/> 特定医療法人
<input type="checkbox"/> その他 <small>(国、独立行政法人)</small>	<input type="checkbox"/> 町 村	<input type="checkbox"/> 健康保険組合及びその連合会	<input type="checkbox"/> 社会医療法人
<input type="checkbox"/> 日 赤	<input type="checkbox"/> 組 合(広域連合)	<input type="checkbox"/> 共済組合及びその連合会	<input type="checkbox"/> 個人
<input type="checkbox"/> 濟生会	<input type="checkbox"/> 厚生連	<input type="checkbox"/> 国民健康保険組合	<input type="checkbox"/> 社会福祉法人
<input type="checkbox"/> 厚生連			<input type="checkbox"/> 医療生協
			<input type="checkbox"/> 会 社
			<input type="checkbox"/> その他の法人

該当する1箇所を選んで●を付けてください。

「(2)病院の種類(再掲)」は、複数の回答があっても構いませんという意味です。

【3】病院の種類 (1)は1箇所にも●を付けてください。(2)は該当する箇所にも●を付けてください。(複数回答可)

(1) 病院の種類	(2) 病院の種類 (再掲)	(複数回答可)
<input checked="" type="checkbox"/> 1. 一般病院	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 地域医療支援病院 <small>(「地域医療支援病院」の認定を受け、認定書は●を付ける。)</small>	<input type="checkbox"/> 10. 介護老人保健施設併設
<input type="checkbox"/> 2. 精神科病院	<input type="checkbox"/> 2. 「地域医療支援病院」の場合、必ずここに●を付けてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 11. 人間ドック併設
<input type="checkbox"/> 3. 結核病院	<input type="checkbox"/> 3. 療養病棟のみの病院	<input type="checkbox"/> 12. 障害者施設併設
<small>(精神科病院、結核病院、特定機能病院以外は一般病院に●を付けてください。)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 療養病棟とそれ以外の病棟を有する病院	<input type="checkbox"/> 3. 介護福祉施設併設
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 臨床研修病院 (大学病院含む)	<input type="checkbox"/> 4. 指定訪問介護事業所併設
	<input type="checkbox"/> 8. 開放型病院	<input type="checkbox"/> 5. 在宅介護支援センター併設
	<input checked="" type="checkbox"/> 9. 在宅療養支援病院 (200床未満) または在宅療養後方支援病院 (200床以上)	<input type="checkbox"/> 16. 介護医療院を有する病院
		<input type="checkbox"/> 17. 介護医療院併設
		<input checked="" type="checkbox"/> 20. DPC対象病院
		<input type="checkbox"/> 21. DPC準備病院

該当する1箇所を選んで●を付けてください。

「在宅療養支援病院」または「在宅療養後方支援病院」の場合は、必ずここに●を付けてください。

「DPC対象病院」の場合は、必ずここに●を付けてください。

病院運営実態分析調査票 3 (病床数・患者数)

(令和8年6月)

票番号	病院名	数値を記入する欄において、該当がないときは空欄とし、記入しないください。											
【9】病床の種類		合計					緩和ケア病床 (再掲)	回復期リハ病床 (再掲)	地域包括ケア病床 (再掲)	地域包括医療病床 (再掲)			
許可・実働		一般病床	療養病床		精神病床	結核病床	感染症病床						
許可病床数	232	150	40		40		2		5	10	20	8	
実働可能病床数	224	150	40		34				4	10	18	3	

「実働可能病床数」は「許可病床数」と同じか、少なくなります。

【9】【10】ともに、この列には入力をしてください。

【注】の許可病床・実働可能病床については、病床数を入力し、患者数を入力しない場合があります。

「月末在院患者数」は「病床数」以下か、同程度になります。

左記の各病床から、それぞれ再掲してください。

回復期リハ病床、地域包括ケア病床は再掲してください。

【10】6月中の患者数	病床の種類	合計	一般病床	療養病床		精神病床	結核病床	感染症病床	緩和ケア病床 (再掲)	回復期リハ病床 (再掲)	地域包括ケア病床 (再掲)	地域包括医療病床 (再掲)
患者数又は利用者数等				短期入所療養介護等								
(1) 月末在院患者数	197	128							2	8	15	3
(2) 新入院患者数	259	243								3	10	1
(3) 退院患者数	274	254				4				2	8	
(4) 在院延患者数	6,077	3,982	1,254		841			60	240	450	90	
(5) 平均在院日数 (小数点第1位まで)	22.8	16.0	83.6		280.3				96.0	50.0	50	
(6) 入院延患者数 (上記(3)+(4))	6,351	4,236	1,270		845			60	242	458	90	

「在院延患者数」を30日で割ると「月末在院患者数」に近い値になります。(確認例) $6304 \div 30 \approx 210$

【注】(1) 「月末在院患者数」は、6月30日24時現在の在院患者数をいいます。(2) 「新入院患者数」は、1日から6月30日までの入院患者数の合計をいいます。

調査票13の「入院延患者数」(6351)と一致します。(確認例) $4236 + 1270 + 845 + 0 + 0 = 6351$

「平均在院日数」は自動計算させています。貴院の診療報酬や施設基準上(転棟転床、特定除外等を加味した)の平均在院日数と違っていても構いません。

調査票14の「外来延患者数」(7494)と一致します。(確認例) $667 + 6827 = 7494$

合計で、(6)入院延患者数の合計の方が多くなります。

(7) 6月中の外来延患者数 (=①新来患者数+②再来患者数+③居宅サービス利用者)	① 新来患者数	② 再来患者数	③ 居宅サービス利用者数	(8) 6月中の外来診療実日数 (単位:日)	(9) 令和7年度間延患者数
	7,517	667	6,827	23	在院延患者数 (単位:人)
					71,287
					外来延患者数 (単位:人)
					88,981

【注】①新来患者数と②再来患者数の合計は調査票14【27】6月中の外来延患者数と概ね一致します。介護保険に係る居宅サービス利用者がある場合は、その数だけ多くなります。

30日を超えません。

(10) 6月中の救急患者数	(救急患者数の再掲)				
救急患者数	うち入院患者数	うち救急専用の自動車で来院した患者数	うち時間外・休日又は深夜に来院した患者数	うち6歳未満患者数	
272	45	75	212	11	

入力する際に、桁ズレ等がないように入力してください。12(カ月)で割ると、およそ1カ月間の患者数になります。(確認例) 入院 $71287 \div 12 \approx 5941$ 外来 $88981 \div 12 \approx 7415$

病院運営実態分析調査票 4 (死亡数・部屋数)

(令和8年6月)

票番号	病院名
4	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

【11】令和7年度間死亡数及び剖検数

死亡数 (単位：人)	剖検数 (単位：件)
126	1

令和7年度間の「死亡数」と「剖検数」を入力してください。

【12】部屋数

総部屋数 ※(病床数ではなく、部屋数です。)	1人部屋	2人部屋	3人部屋	4人部屋	5人部屋以上
84	9	45		20	10

(例) 1人部屋が 50部屋 (50床)
 2人部屋が 75部屋 (150床)
 3人部屋が 75部屋 (225床)
 4人部屋が 7部屋 (28床)
 十) 5人部屋が 0部屋 (0床)
 総部屋数 207部屋 (453床)
 ○ ×

病床数ではなく、部屋数です。「総部屋数」が「病床数」を超えることはありません。

(確認例) 調査票3「許可病床数」232床 > 84部屋

病院運営実態分析調査票 5 (入院基本料等)

(令和8年6月)

票番号	病院名
5	〇〇〇〇病院

【13】入院基本料等の状況

該当するものを選択してください。

複数可) を選んで●を付けてください。
(複数可) に●を付けてください。

(1) 一般病棟	(2) 一般病棟	(3) 精神病棟	(4) 結核病棟
〈急性期病院一般入院基本料〉 <input checked="" type="checkbox"/> 急性期B	<input type="checkbox"/> 入院料 (届出区分: 1) <input type="checkbox"/> 入院料 (届出区分: 2) <input type="checkbox"/> 入院料 (届出区分: 特別)	〈急性期病院精神病棟入院基本料〉 <input checked="" type="checkbox"/> 急性期B 15対1	<input type="checkbox"/> 7対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 10対1入院基本料 <input checked="" type="checkbox"/> 13対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 15対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 18対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 20対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 特別入院基本料
〈急性期(地域)一般入院基本料〉 <input type="checkbox"/> ※複数選択の場合 <input type="checkbox"/>		〈精神病棟入院基本料〉 <input type="checkbox"/>	
〈特定機能病院A・B・C〉 <input type="checkbox"/>		〈特定機能病院A・B・C〉 <input type="checkbox"/>	〈特定機能病院A・B・C〉 <input type="checkbox"/>
(5) 専門病院	(6) 障害者施設等	(7) 特定入院料	
<input type="checkbox"/> 7対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 10対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 13対1入院基本料	<input type="checkbox"/> 7対1入院基本料 <input checked="" type="checkbox"/> 10対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 13対1入院基本料 <input type="checkbox"/> 15対1入院基本料	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 救命救急入院料 <input type="checkbox"/> 2. 特定集中治療室管理料 <input type="checkbox"/> 3. ハイケアユニット入院医療管理料 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 5. 小児特定集中治療室管理料 <input type="checkbox"/> 6. 新生児特定集中治療室管理料 <input type="checkbox"/> 7. 総合周産期特定集中治療室管理料 <input type="checkbox"/> 8. 新生児治療回復室入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 9. 一類感染症患者入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 10. 特殊疾患入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 11. 小児入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 12. 回復期リハビリテーション病棟入院料 <input type="checkbox"/> 13. 地域包括ケア病棟入院料 <input type="checkbox"/> 14. 特殊疾患病棟入院料 <input type="checkbox"/> 15. 緩和ケア病棟入院料 <input checked="" type="checkbox"/> 16. 精神科救急急性期医療入院料 <input checked="" type="checkbox"/> 17. 精神科急性期治療病棟入院料 <input type="checkbox"/> 18. 精神科救急・合併症入院料 <input type="checkbox"/> 19. 児童・思春期精神科入院医療管理料 <input type="checkbox"/> 20. 精神療養病棟入院料 <input checked="" type="checkbox"/> 21. 認知症治療病棟入院料 <input type="checkbox"/> 22. 特定一般病棟入院料	
		<input type="checkbox"/> 13. 地域包括ケア入院医療管理料 <input checked="" type="checkbox"/> 23. 地域移行機能強化病棟入院料 <input type="checkbox"/> 24. 特定機能病院リハビリテーション病棟入院料 <input type="checkbox"/> 25. 新生児特定集中治療室重症児対応体制強化管理料 <input type="checkbox"/> 26. 地域包括医療病棟入院料	

該当する1箇所に●を付けてください。

「(7) 特定入院料」は、該当する箇所全てに●を付けてください。

病院運営実態分析調査票 6 (看護・設備)

(令和8年6月)

票番号	病院名
6	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

【14】夜間の看護単位数及び病棟看護師の勤務体制（看護単位数を入力してください。）

	合計	3交替の再掲				変則3交替の再掲													
		3交替	変則3交替	2交替	その他	準夜			深夜			準夜			深夜				
						1人	2人	3人以上	1人	2人	3人以上	1人	2人	3人以上	1人	2人	3人以上		
一般病棟	4	3		1															
療養病棟	1		1											1					1
精神病棟	1			1															
結核病棟																			

(注)「3交替」、「変則3交替」のみ再掲してください。

【15】「3交替」と「変則3交替」は、それぞれ再掲してください。

特定集中治療室 (ICU)	4	床
脳卒中集中治療室 (SCU)	1	床
母体・胎児集中治療室 (MFICU)		床
新生児特定集中治療室 (NICU)		床
心臓内科系集中治療室 (CCU)		床
新生児治療回復室 (GCU)		床
小児集中治療室 (PICU)		床
広範囲熱傷集中治療室		床
無菌治療室 (手術室は除く)		床
放射線治療病室	2	床
外来化学療法室	3	床
陰圧室		床

病院運営実態分析調査票 7 (※調査終了)

(令和8年6月)

票番号	病 院 名
7	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

調査票7の調査項目につきましては、調査終了となりました。

引き続き、調査票8以降のご回答をお願い申し上げます。

病院運営実態分析調査票 8 (職員数)

(令和8年6月)

票番号	病院名
8	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

【16】 6月30日現在職員数 (2以上の部門又は2以上の職種を兼務している職員を再掲し、
「非常勤職員」と「委託職員」を再掲してください。)

調査票9の「看護部門職員数」の合計とそれぞれ一致します。

職 種	常勤・非常勤・委託別	区分	常勤	非常勤	委託
〇医師・歯科医師 (管理専門医師を含む)		01	23.5	5.6	
看護部門 <small>看護部門職員は調査票9【17】に再掲してください。</small>	△看護師	02	127.0	15.2	
	□准看護師	03	12.0	12.6	
	▽看護業務補助者 (介護職員含む)	04	28.0	12.1	
薬剤部門	◎薬剤師	05	9.0	1.1	
	▼その他の職員	06	3.0	1.5	
放射線部門	●診療放射線技師	07	7.0		
	●診療エックス線技師	08			
	▼その他の職員	09	2.0		
検査部門	●臨床検査技師	10	9.0		
	●衛生検査技師	11			
	●その他の技師	12			
	▼その他の職員	13		1.0	
リハビリ部門	●理学療法士 (PT)	14	11.0		
	●作業療法士 (OT)	15	5.0		
	●視能訓練士	16			
	●言語聴覚士	17	2.0		
	●あん摩マッサージ指圧師	18			
	▼その他の職員	19	1.5	2.5	
栄養部門	●管理栄養士	20	1.2		
	●栄養士 (管理栄養士除く)	21	2.0		2.0
	▼調理師	22			5.0
	▼その他の職員	23	1.0		11.0
●歯科衛生士・歯科技工士		24			
●臨床工学技士		25	3.0		
●義肢装具士		26			
●介護福祉士 注③		27	4.0		
●その他の医療技術員 (有資格者)		28	2.0		
■医療社会事業従事者 (医療ソーシャルワーカー)		29	3.0		
■診療記録管理者		30	1.0		
事務部門	■医事事務担当職員	31	21.5	2.0	4.0
	■医師事務作業補助者	32	4.5	2.5	
	■一般事務担当職員	33	16.5		
▼その他の職員		34	12.0	3.7	11.0
合 計		35	311.7	59.8	33.0

(注) ① 【16】 常勤職員数の合計は調査票9【18】 常勤職員数の合計と概ね一致します。(入力要領参照)
 ② 【16】 非常勤職員数の合計は調査票9【18】 非常勤職員数の合計と概ね一致します。(入力要領参照)
 ③ 介護福祉士を看護業務補助者として配置している場合は、看護部門の「▽看護業務補助者」欄に計上してください。

ケアマネジャー (再掲)	36	4.0	1.5	
--------------	----	-----	-----	--

④ ケアマネジャーは実務に係わっている有資格者を再掲 (委託の場合は別掲) してください。

放射線・検査部門専属医師 (再掲)	37	1.2		
-------------------	----	-----	--	--

⑤ 放射線・検査部門専属の医師数を再掲してください。

病院運営実態分析調査票 9 (看護職員数・給与)

(令和8年6月)

票番号	病院名
9	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

【17】看護部門の職員の内訳

職種	区分	常 勤			非 常 勤			
		△看護師	□准看護師	▽看護業務補助者	△看護師	□准看護師	▽看護業務補助者	
入院部門	一般病棟	01	64.0	6.5	13.0	5.9	7.6	5.0
	療養病棟	02	10.0	1.5	10.0	0.5	2.3	4.3
	精神病棟	04	13.0	1.0	0.5			2.0
	結核病棟	05						
	その他	06	2.0			1.8		
外来部門	07	18.0	2.0	2.0	6.0	1.2		
手術部門(注②)	08	11.0	1.0	1.0				
中材部門(注②)	09			1.0	1.0			
健診部門(注③)	10	2.0						
訪問看護・地域医療部門	11							
その他の部門(注④)	12	7.0		0.5		1.5	0.8	
合計	13	127.0	12.0	28.0	15.2	12.6	12.1	

調査票8【16】 常勤・区分02と一致 常勤・区分03と一致 常勤・区分04と一致 非常勤・区分02 非常勤・区分03と一致 非常勤・区分04と一致

- (注) ① 看護部門職員の合計は、職種・常勤・非常勤別にそれぞれ調査票8【16】に入力してください。
 ② 手術部門と中材部門を兼務している場合は、勤務時間比率で按分してください。
 ③ 他の部門と兼務している場合は、勤務時間比率で按分してください。
 ④ 他の部門に属さない看護要員を計上してください。

調査票8の「看護部門職員数」とそれぞれ一致します。

【18】6月分の給与額

- (注) ① 調査票8【16】の●印の職員
 ② 調査票8【16】の■印の職員
 ③ 調査票8【16】の▼印の職員
 ④ 給与額は毎月決まって支給される額を基に6月分給与額を計上してください。

「職員数」に計上があれば「職員給与」に計上があり、「職員給与」に計上があれば「職員数」に計上があります。(確認例) 2671千円 ÷ 12.6人 = 21万円(1人当たり給与)

職種	区分	常 勤 職 員		非 常 勤 職 員		
		職員数	職員給与(千円)	職員数	職員給与(千円)	
○医師・歯科医師	14	23.5	18,332	5.6	6,231	
△看護師	15	131.0	39,712	15.2	3,598	
□准看護師	16	12.5	3,347	12.6	2,671	
医療技術員(有資格者)	◎薬剤師	17	9.0	2,879	1.1	352
	●その他の医療技術員	18	46.2	14,691		
■事務職員	19	46.2	14,691			
技能労務員	▽看護業務補助者	20	28.0	6,792	12.1	1,789
	▼その他	21	19.5	6,792	8.7	1,162
合計	22	316.2	102,542	59.8	16,396	

調査票10の「常勤職員給」へ転記してください。

調査票10の「非常勤職員給」へ転記してください。

調査票8【16】常勤職員数の合計と概ね一致します。(入力要照)

常勤職員給の合計を調査票10【19】6月分の

調査票8【16】非常勤職員数の合計と概ね一致します。

非常勤職員給の合計を調査票10【19】6月分の

病院運営実態分析調査票 10 (費用)

(令和8年6月)

票番号	病院名
10	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

調査票9の「非常勤職員給」を転記してください。

【19】6月分の費用額

※ 調査票9の「常勤職員給」を転記してください。

科 目		(千円)	
給 与 費	常勤職員給	102,542	
	非常勤職員給	16,396	
	臨時給与(賞与等)	36,314	
	※退職給付費用	8,045	
	法定福利費	15,899	
医 材 料 費	薬品費	投薬用	57,945
		注射用	41,492
		その他	13,873
	診療材料費	24,571	
	食事材料費(患者分のみ)	4,631	
	医療消耗備品費	13,978	
	福利厚生費	2,988	
業 務 費	賃借料	土地・建物	3,999
		設備・器機	1,427
	委託費	2,997	
	◆租税公課	871	
	◆保険料	病院・医師賠償責任保険	1,987
		その他	1,779
	◆減価償却費	17,161	
	※資産減耗損	123	
	◆研究・研修費	図書費	599
		その他	342
◆本部費分担金	2,891		
◆減価償却費	23,091		
※資産減耗損	232		
医 業 外 費 用	◆研究・研修費	290	
	◆本部費分担金	798	
	◆支払利息	1,241	
	診療費割引		
看護師・准看護師養成費			
その他の医業外費用	2,121		
※特別損失			
費用合計	400,623		

【19】非常勤職員給の合計を転記してください。

年末・期末に支給される賞与一時金を計上し次の計式で算出してください。

$$\frac{\text{今年度本俸(基本給)} - \text{前年度本俸(基本給)}}{\text{前年度本俸(基本給)}} \times \text{前年度賞与支給総額} \times 1/12$$

賞与(1年分)の12分の1を計上してください。

6月中に支払った医療保険、年金保険などの事業主負担を計上してください。なお、労働保険(雇用保険・労災保険)については、本年度申告年額の1/12を計上してください。

退職給付費用(1年分)の12分の1を計上してください。

法定福利費(1年分)の12分の1を計上してください。

A. 期首棚卸額(5月31日) + 倉庫払出総額(6月中) - 期末棚卸残高(6月30日) = 6月中実消費額
 B. 6月中の倉庫払出総額を実消費額とみる。

6月中の消費額を計上してください。

「投薬用」と「注射用」に分けて計上してください。

患者分のみ計上してください。患者食事を完全に委託している場合は計上しないでください。

6月中に使用を開始したものを計上してください。

調査票2【7】外部委託実施状況に対応します。

委託費の内訳

科 目	金額(千円)
(1)患者食事	
(2)滅菌	5,529
(3)保守点検(医療機器)	2,342
(4)清掃	3,081
(5)感染性廃棄物処理	1,798
(6)検査	765
(7)医療事務	
(9)物品管理(SPD)	110
(10)診療録管理	
(11)寝具類洗濯	761
(12)病衣洗濯	341
(13)歯科技工	
(14)その他	2,434
委託費計	17,161

内訳と一致します。

令和8年3月31日現在の資産総額に基づいて算出される減価償却費の1/12を計上してください。

令和8年度1カ年における支払予定額の1/12を計上してください。

※法人税・住民税(別掲)	
納付消費税(別掲)	1,510

病院運営実態分析調査票 12 (業務量等・有形固定資産・敷地面積)

(令和8年6月)

票番号	病院名
12	〇〇〇〇病院

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

【21】6月中の検査件数・画像診断・処方せん・食事・手術の件数等

(1) 6月中の検査件数

検査件数	38,065	件
------	--------	---

(注) 検査件数は、検査室で行った検査の件数を計上してください。(①検査室で行ったもの。②RI検査を除く。③検査室を含む。)

① (確認例) 調査票8「検査部門職員数」10人×30日=300人(検査部門延職員数)
38065÷300人≒127件(検査部門職員1人1日当たり検査件数)

② 病院が外部から委託を受けて実施した検査

検査件数(別掲)	27	件
検査受託収入額(別掲)	1,091	千円

(2) 6月中の画像診断(RIを含む)部門の延患者数

患者延数(健康診断含む)	2,671	人
--------------	-------	---

(3) 6月中の処方せん枚数・院外処方せん発行率・調剤件数・薬剤管理指導延回数

院内処方せん枚数(入院投薬+外来投薬)	17,359	枚
院外処方せん枚数(外来投薬)	171	枚
院外処方せん発行率	1.0	
調剤件数(入院投薬+外来投薬)	24,060	件
薬剤管理指導延回数(件数)	393	回

(注) 調剤件数は処方せんに書かれている調剤の件数の合計を計上してください。

(「入院時食事療養費」および「入院時生活療養費」の算定の如何についてご回答ください。)

(4) 入院時食事療養費・入院時生活療養費

入院時食事療養費 入院時生活療養費

(5) 6月中の患者延食事数(食事日数でないことに注意)

一般食(全部委託している場合は記入しない)	8,489	食
特別食(全部委託している場合は記入しない)	7,981	食

(確認例) 調査票10「食事材料費」4631千円
調査票12「一般食+特別食」16470食
4631千円÷16470食≒281円(1食当たり食事材料費)

(6) 6月中の手術件数(手術室で行ったもの)

全身麻酔で行った手術	68	件
全身麻酔以外で行った手術	116	件

【22】有形固定資産額(令和7年度末現在)

償却後の資産額により計上してください。金額単位を間違えないよう注意してください。

単位は全て「千円」単位ですので、桁数に注意してください。

参考例:
1,000,000(7桁) = 10億円
100,000(6桁) = 1億円

	金額(千円)
土地(別掲)	1,587,813
建物	436,987
構築物	523,498
その他の有形固定資産	212,398
合計	2,760,696
土地(別掲)	1,987,238

(確認例) 調査票8「薬剤師(常勤+非常勤)」
10.1人×30日≒303人(延薬剤師数)

17359(院内処方せん枚数)÷303人≒57枚
(薬剤師1人1日当たり院内処方せん枚数)

24060(調剤件数)÷303人≒79件(薬剤師1人1日当たり調剤件数)

面積の単位は平方メートルです。桁数に注意してください。

参考例:
東京ドーム = 46,755 m²
国会議事堂 = 103,001 m²

	面積(m ²)・台数(台)
敷地面積	17,898
建物	1,750
台数	70
台数	55

建物の延面積	面積(m ²)
病棟部門	7,560
外来部門	2,430
中央診療部門	3,440
管理・サービス部門	5,940
建物の延面積合計	19,370

「病棟」「外来」「中央診療」「管理・サービス」の4部門に分けて計上してください。(※特に「中央診療部門」)

票番号
13

DPCにおける包括評価部分は、この列に計上してください。DPC対象病院ではない病院は、この列には入力しないでください。

【24】6月中(30日間)の診療科別延医師数(入院+外来)

【25】6月中の入院延患者数

【26】6月中の入院診療収入額

DPC対象病院は、この列に計上があります。逆に、DPC対象病院以外は、この列には計上しないでください。

(確認例)

調査票1

- 20. DPC対象病院
- 21. DPC準備病院

※DPC対象病院でない場合は、調査票1に●を付けない。この列に計上しない。

調査票13

区分	診療科 注：下記の診療科以外の科がある場合は、最も近似する科に含めてください。	6月中の診療科別延医師数 (入院+外来)	6月中の入院延患者数 [入院延患者] [退院患者]	入院料等				入院時食事療養費	
				DPC包括評価部分	入院基本料	入院基本料加算	特定入院料		その他 (室料差額は除く)
01	内科	321.0	3,001		55,892	4,928		121	4,459
02	呼吸器内科								
03	循環器内科	91.0	698		13,431	9,827		234	1,231

工透析は「処料」に含めて上し、こちら再掲してください。

医師数は実人数ではなく、30日間の延人数です。

患者数に計上がある診療科は、その診療科の医師数を計上することに注意してください。

6月一カ月分の延医師(入院と外来)数です。

※DPC対象病院なら、調査票1に●を付ける。この列に計上する。

区分	診療科	6月中の診療科別延医師数 (入院+外来)	6月中の入院延患者数 [入院延患者] [退院患者]	DPC包括評価部分	入院料等				入院時食事療養費 (入院時生活療養費の食費を含む)	医学管理等	検査料 (RI除く)	画像診断料 (RI含む)	投薬料	注射料	リハビリテーション料	精神科専門療養料	手術料	処置料 (人工透析含む)	放射線治療料	病理診断料	その他	合計	診療科	区分
					入院基本料	入院基本料加算	特定入院料	その他 (室料差額は除く)																
01	内科	306.4	2,992	50,523	4,614	819	16,038	271	5,606	1,582	2,332	371	1,055	738	7,407		13,111	1,694			101	106,262	内科	01
02	呼吸器内科																						呼内	02
03	循環器内科																						循内	03
04	消化器内科 [胃腸内科]	120.0	787	11,491	2,982	935		21	1,123	34	1,786	891	574	2,432	2,149		2,167	779		391	155	27,910	消内	04
05	神経内科	27.0																					神内	05
06	皮膚科																						皮膚	06
07	小児科																						小児	07
08	精神科	60.0	541				12,754	13	937	34	32		23	21	1,321						122	15,257	精神	08
09	外科	240.5	1,433	39,022	9,007	1,347			2,652	734	519	276	450	231	161		25,674	1,455			221	81,815	外科	09
10	呼吸器外科																						呼外	10
11	心臓血管外科																						心外	11
12	消化器外科 [胃腸外科]																						消外	12
13	泌尿器科	18.0																					泌尿	13
14	肛門外科																						肛外	14
15	脳神経外科																						脳外	15
16	整形外科	61.5	598	11,231	981	127		2	1,323	255	84	101	140	23	2,864		4,749	420			77	22,377	整外	16
17	形成外科																						形外	17
18	眼科	4.0																					眼科	18
19	耳鼻いんこう科																						耳鼻	19
20	小児外科																						小外	20
21	産婦人科																						産婦	21
22	婦人科																						婦人	22
23	リハビリ科																						リハ	23
24	放射線科	30.1																					放射	24
25	麻酔科																						麻酔	25
26	歯科																						歯科	26
27	上記以外の診療科																						以外	27
28	合計	867.5	6,351	112,267	17,584	3,228	28,792	373	11,641	2,639	4,753	1,639	2,242	3,445	12,581	1,321	45,701	4,348		391	676	253,621	計	28

千円単位で計上してください。(確認例) 1123千円 ÷ 787人 = 1427円 (1人1日当たり食事療養費)

特定入院料を計上してください。

「入院基本料」と「入院基本料等加算」は、分けて計上してください。

「手術料」と「処置料」は分けて計上してください。

調査票14の外来に「患者数」と「収入」がある場合には、必ず調査票13に「医師数」を計上してください。

医師数の合計は調査票8【16】医師数(常勤+非常勤)×30日と同じです。30日未満の場合は少なく見積もります。

(確認例) 調査票8「医師数(常勤+非常勤)」29.1 × 30日 = 873人 ※873人を超えない。

調査月に実際に診療

(確認例) 調査票3

診療科	6月中の診療科別延医師数	6月中の入院延患者数	DPC包括評価部分
内科	4236	1270	845
外科	1270	845	0
小児科	845	0	0
合計	602.5	2,651	57,340

※ (6)入院延患者数 2,651

【16】6月30日現在職員数

職種	区分	
	常勤	非常勤
医師・歯科医師(管理専門医師を含む)	01	17.0

※ (17.0 + 4.8) × 30 = 654.0
602.5 ≤ 654.0

調査票11「入院収入(医療)」へ転記してください。

票番号
14

病院運営実態分析調査票 14 (外来延患者数・外来収入)

(令和8年6月)

票番号 14 病院名 ○○○○病院

【27】6月中の外来延患者数 【28】6月中の外来診療収入額

外来収入に計上がある診療科は、その診療科の患者数と「調査票13【24】6月中(30日間)の診療科別延医師数」に医師数を計上することに注意してください。

(注) ① 金額の単位は千円単位です。各項目の数値は四捨五入して計上し、合計は縦横一致させてください。
例えば、546,411円の場合は、「546」と入力してください。

数値を入力する欄において、該当がないときは空欄とし、「0」「0.0」「-」などを入力しないでください。

人工透析は「処置料」に含めて計上し、こちらに再掲してください。

必ず分離して計上してください。
※特に、初診料と再診料

区分	診療科 注：下記の診療科以外の科がある場合は、最も近似する科に含めてください。	6月中の 外来延 患者数 (新来+再来)	月中の診療収入額(金額単位：千円)														診療 科	区 分	(再掲) 人工透析			
			初診料	再診料 (外来診療料)	在宅医療料	検査料 (RI除く)	画像診断料 (RI含む)	投薬料	注射料	リハビリテー ション料	精神科専門 療法料	手術・処置料 (人工透析含む)	放射線 治療料	病理診断料	その他	合計						
01	内科	3,871	1,036	3,964	2,962	7,118	16,987	5,455	39,227	5,954	942			4,175			12	87,832	内科	01	67	
02	呼吸器内科																			呼内	02	
03	循環器内科																			循内	03	
04	消化器内科	438	238	376	769	98	3,028	2,646	3,947	9,235	10			91			123	20,561	消内	04		
05	神経内科	751	32	581	202	211	405	2	397	9	138	14						1,991	神内	05		
06	皮膚科																			皮膚	06	
07	小児科																			小児	07	
08	精神科	91	05	神経内科	27.0	19											2	607	精神	08		
09	外科	826				55													227	外科	09	
10	呼吸器外科																			呼外	10	
11	心臓血管外科																			心外	11	
12	胃腸外科																			消外	12	
13	泌尿器科	120	16	70	63		297	182	77	623				12,321			154	13,803	泌尿	13	8,944	
14	肛門外科																			肛外	14	
15	脳神経外科																			脳外	15	
16	整形外科	1,263	13	泌尿器科	18.0	36	171	1,282	3,868	295	1,069			376			215	8,558	整外	16		
17	形成外科																			形外	17	
18	眼科	48	15	36	11		70	132	55	3				34			26	382	眼科	18		
19	耳鼻いんこう科																			耳鼻	19	
20	小児外科																			小外	20	
21	産婦人科																			産婦	21	
22	婦人科																			婦人	22	
23	リハビリ科																			リハ	23	
24	放射線科	86	191	23	212		5	1,190	78					231	8,700		112	10,742	放射	24		
25	麻酔科																			麻酔	25	
26	歯科																			歯科	26	
27	上記以外の診療科		24	放射線科	30.1															以外	27	
28	合計	7,494				7,537	23,506	14,296	52,557	18,025	2,246	135	17,749	8,700		871	159,844	計	28		9,011	

外来に「患者数」と「収入」があれば、調査票13に必ず「医師数」を計上してください。(入院患者数、入院収入が、ある、ない、にかかわらず)

調査票13 (診療科別延医師数)

調査票13 (診療科別延医師数)

調査票13 (診療科別延医師数)

調査票13 (診療科別延医師数)

6月中の外来延患者数の合計は、調査票3【10】6月中の患者数等の(7)①新来患者数、②再来患者数の合計と概ね一致します。(ここには介護保険の対象者は含まれませんので、介護保険の対象者がいる場合は少なくなります。)

票番号 14 (入力例)

診療科	6月中の 外来延 患者数 (新来+再来)	初診料	再診料	在宅医療料	検査料	画像診断料	投薬料	注射料	リハビリ	精神科	手術・処置	放射線	病理	その他	合計
内科	96.0	326													
婦人科	21.0														
合計	7,902	2,038													7,902

【10】6月中の患者数等 当該診療科が場票数れく

(確認例) 調査票3
667+6827=7494

票番号 14

診療科	6月中の 入院延 患者数 (入院+外来)	初診料	再診料	在宅医療料	検査料	画像診断料	投薬料	注射料	リハビリ	精神科	手術・処置	放射線	病理	その他	合計
内科	975	504													
婦人科	165	206													

合計を調査票11【20】6月分の収益額の
入の医療へ転記してください。

調査票11「外来収入(医療)」へ転記してください。